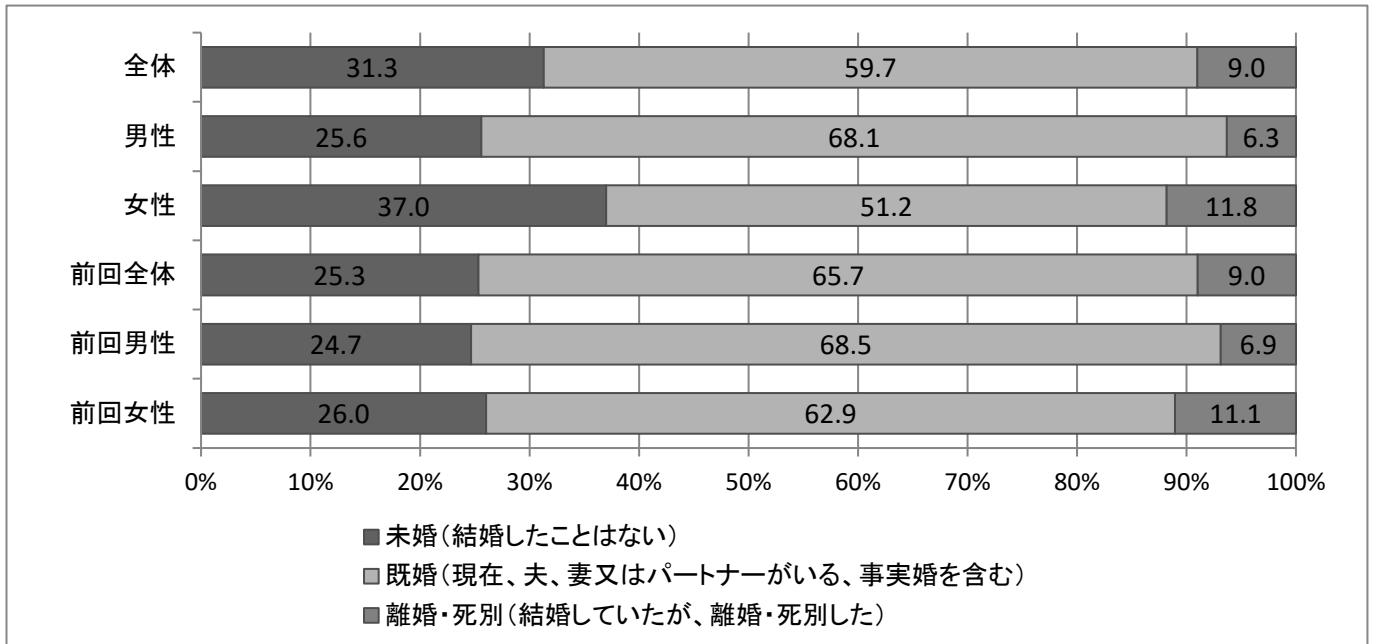


Ⅲ 配偶者からのDVに関する認識と被害経験、被害を受けたときの対応

(問) 現在結婚していますか。



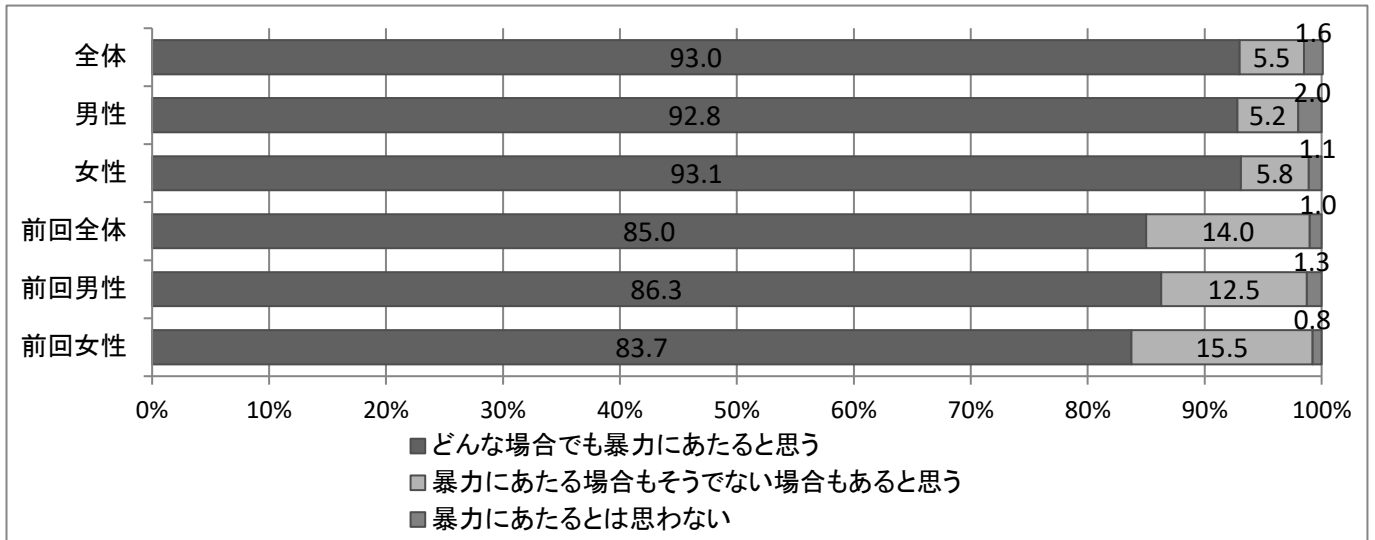
【どのような行為を暴力だと思うか】

「どんな場合でも暴力に当たると思う」が8割以上のものは、「手でぶったり、足で蹴る」「物を投げつける」「人格を否定するような暴言など相手の嫌がることを言い続ける」「嫌がっているのに性的な行為を強要する」「避妊に協力しないし、責任もとらない」「携帯電話のカメラで裸などの写真を撮られ、それを使って嫌な思いをさせられる」「携帯電話を故意に壊されたり、データを破壊される」となっている。7割以上のものは、「殴るふりをして、脅す」「『誰のおかげで生活できるんだ』とか、『甲斐性なし』などと言う」「見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せる」となっている。5割未満のものはなかった。

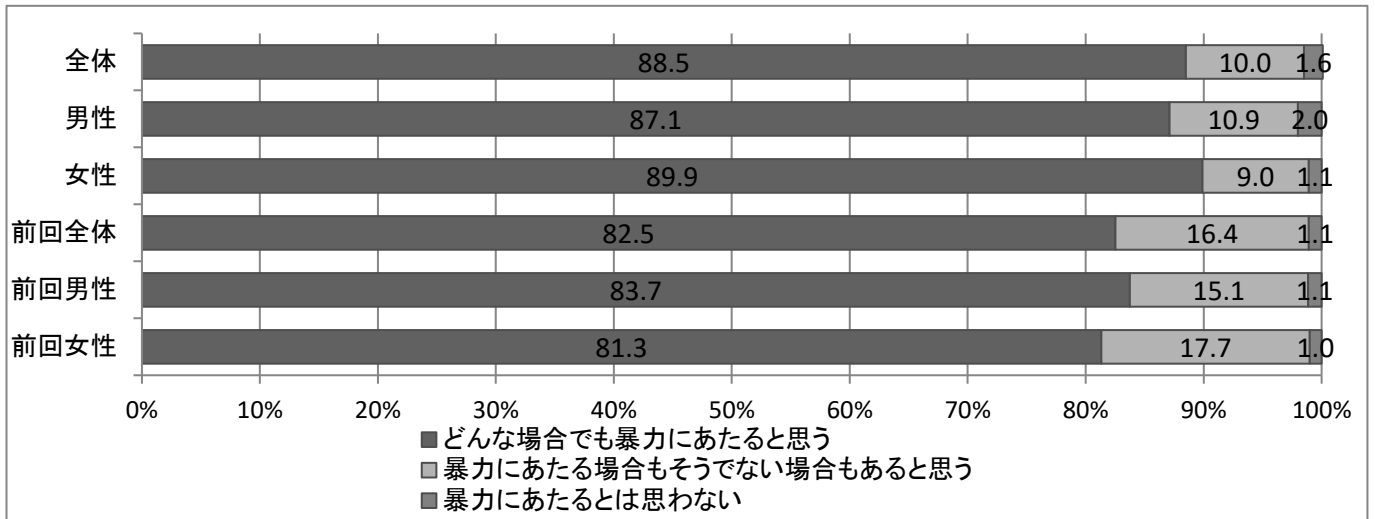
前回調査と比較すると、「どんな場合でも暴力に当たると思う」が5ポイント以上高いのは、「手でぶったり、足で蹴る」「物を投げつける」「殴るふりをして、脅す」となっている。

(問) 次のことが夫婦間で行われた場合、それを暴力だと思いませんか。

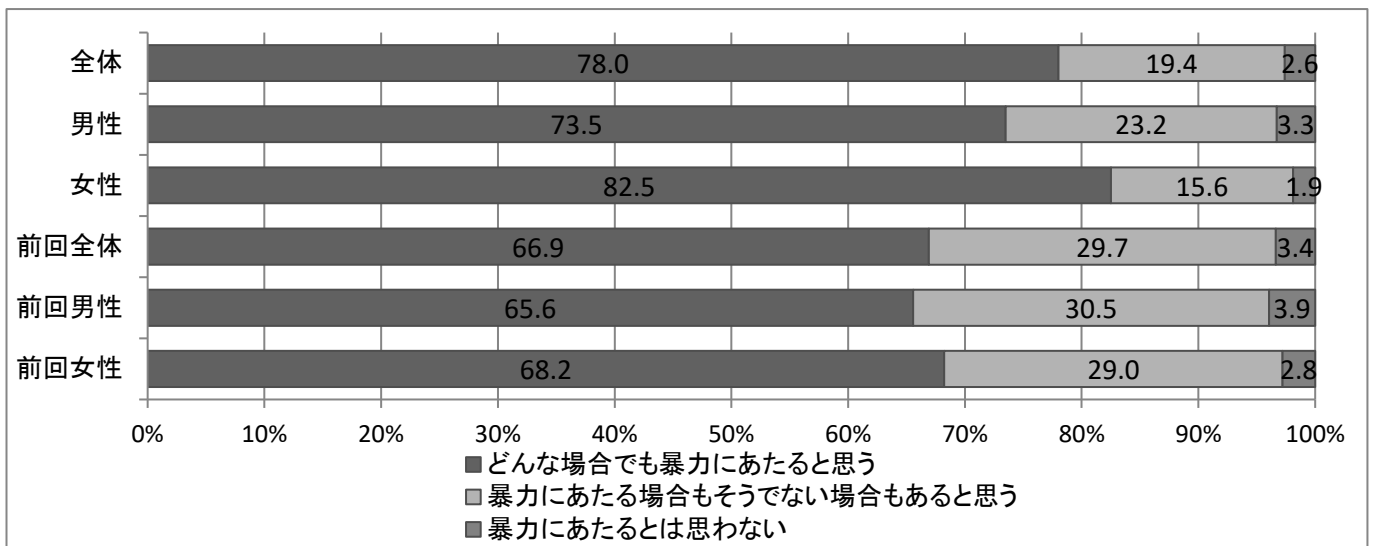
A 手でぶったり、足で蹴る



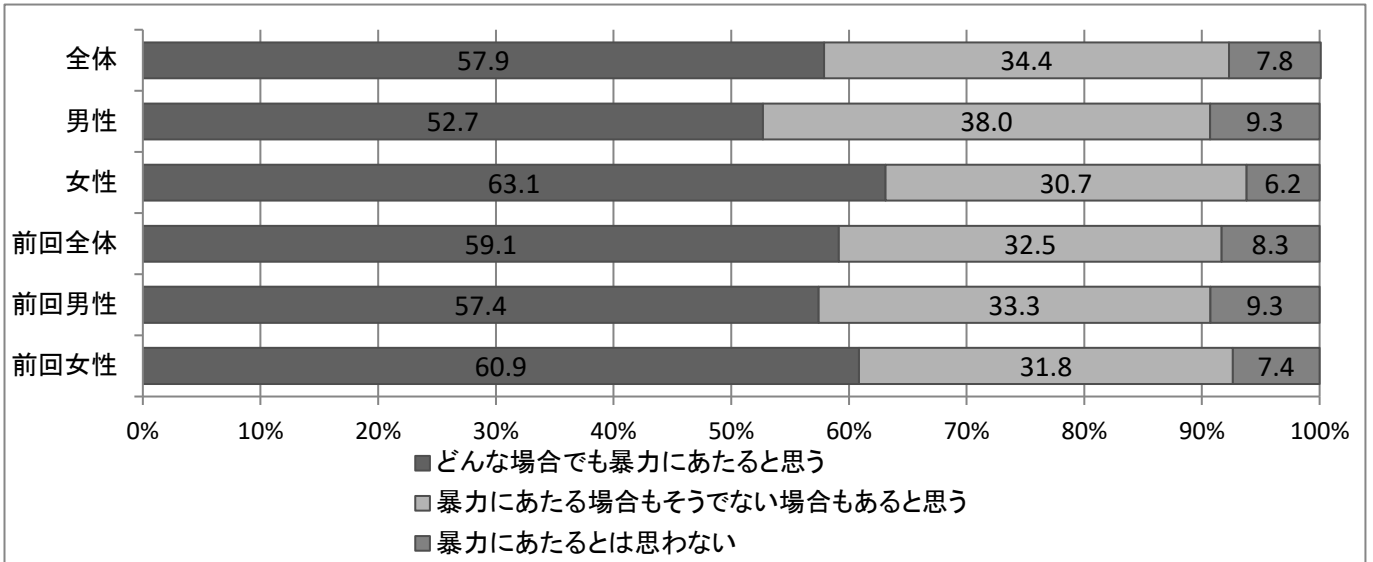
B 物を投げつける



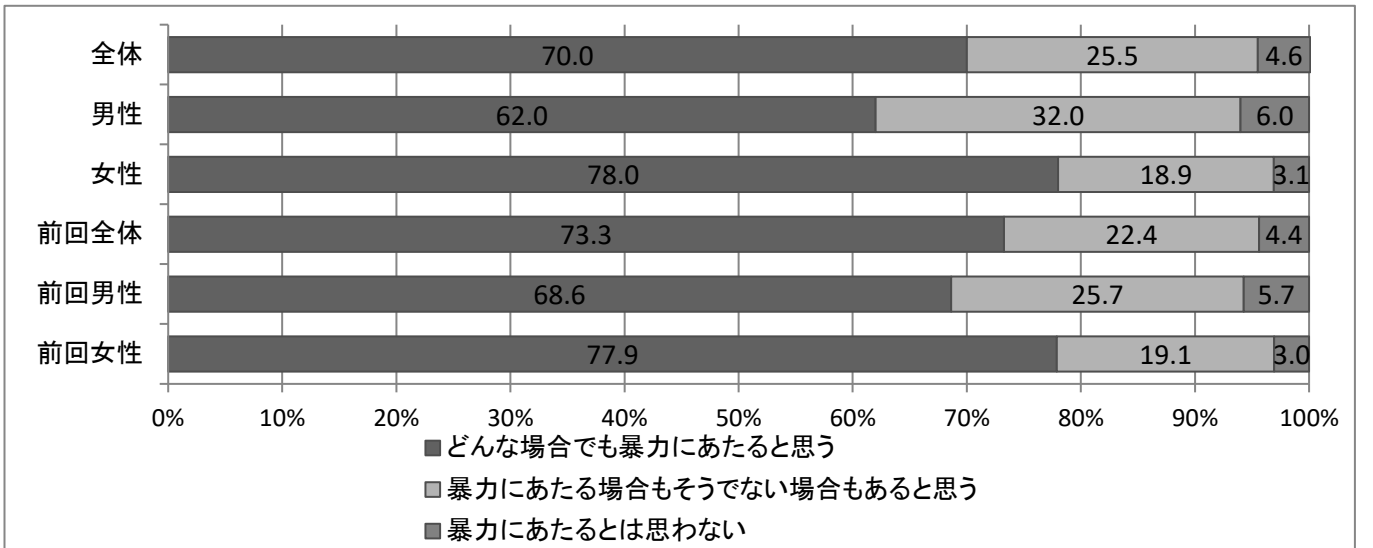
C 殴るふりをして、脅す



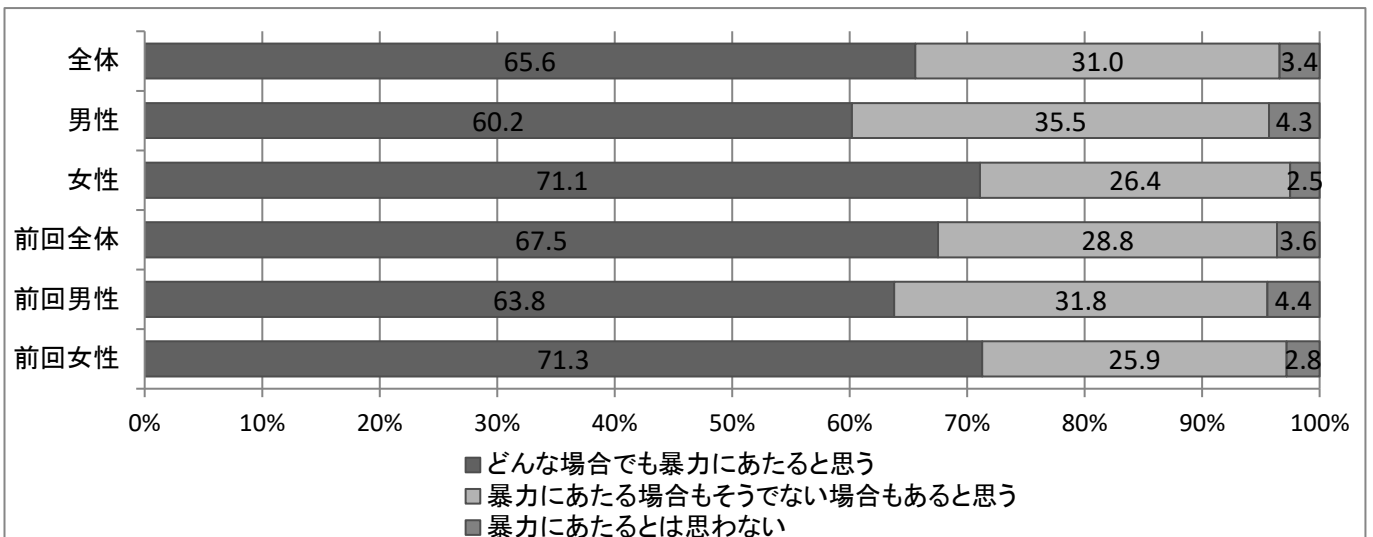
D 長期間無視し続ける



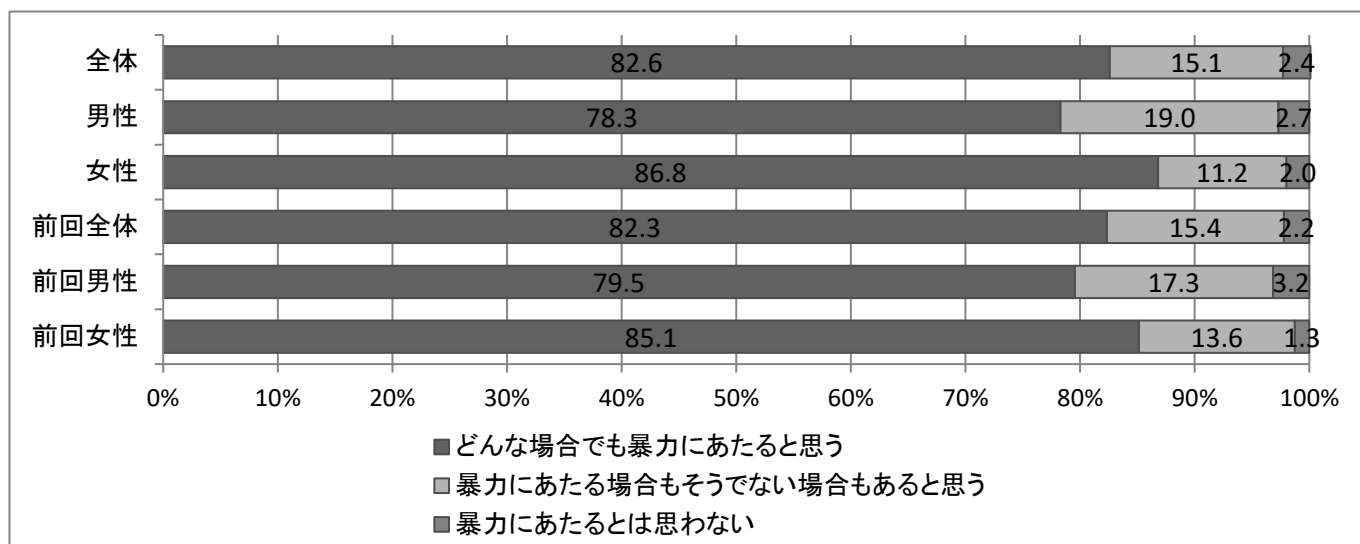
E 「誰のおかげで生活できるんだ」とか、「甲斐性なし」などと言う



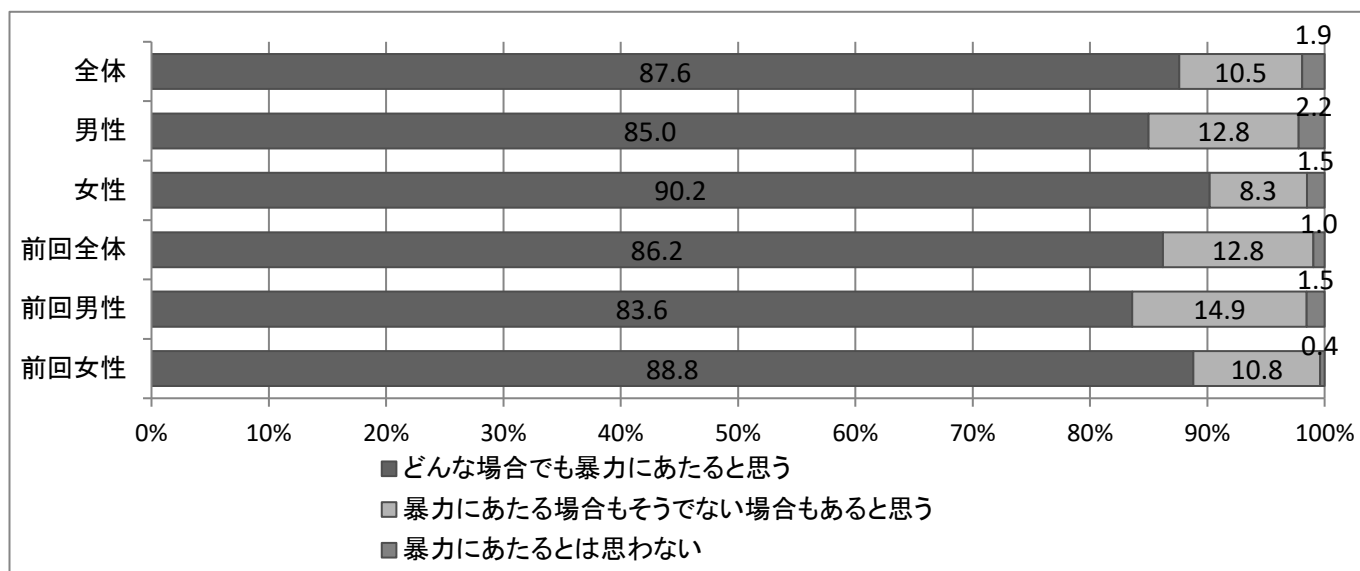
F 大声でどなる



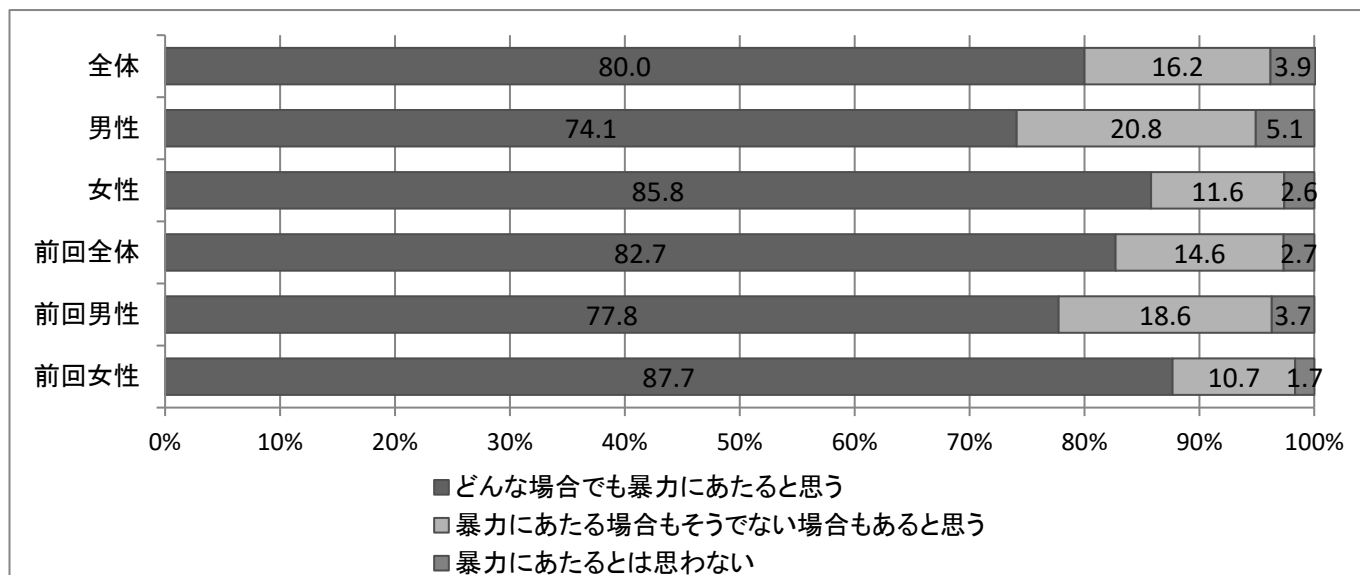
G 人格を否定するような暴言など相手の嫌がることを言い続ける



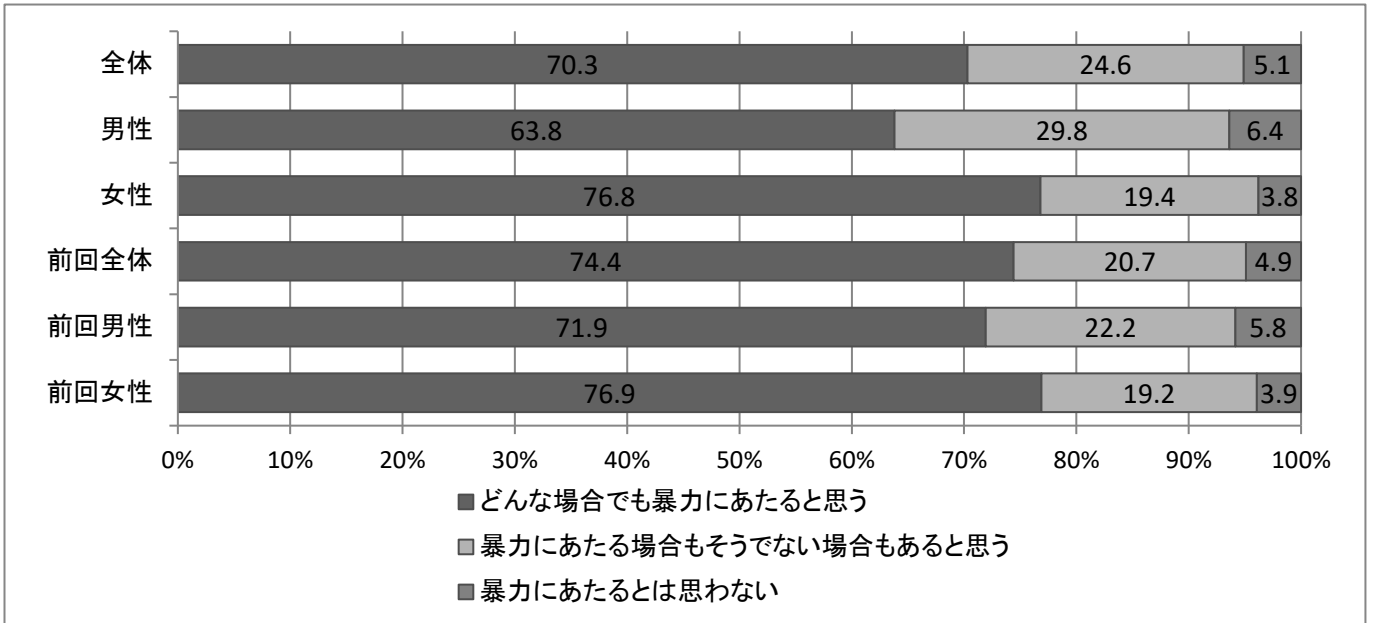
H 嫌がっているのに性的な行為を強要する



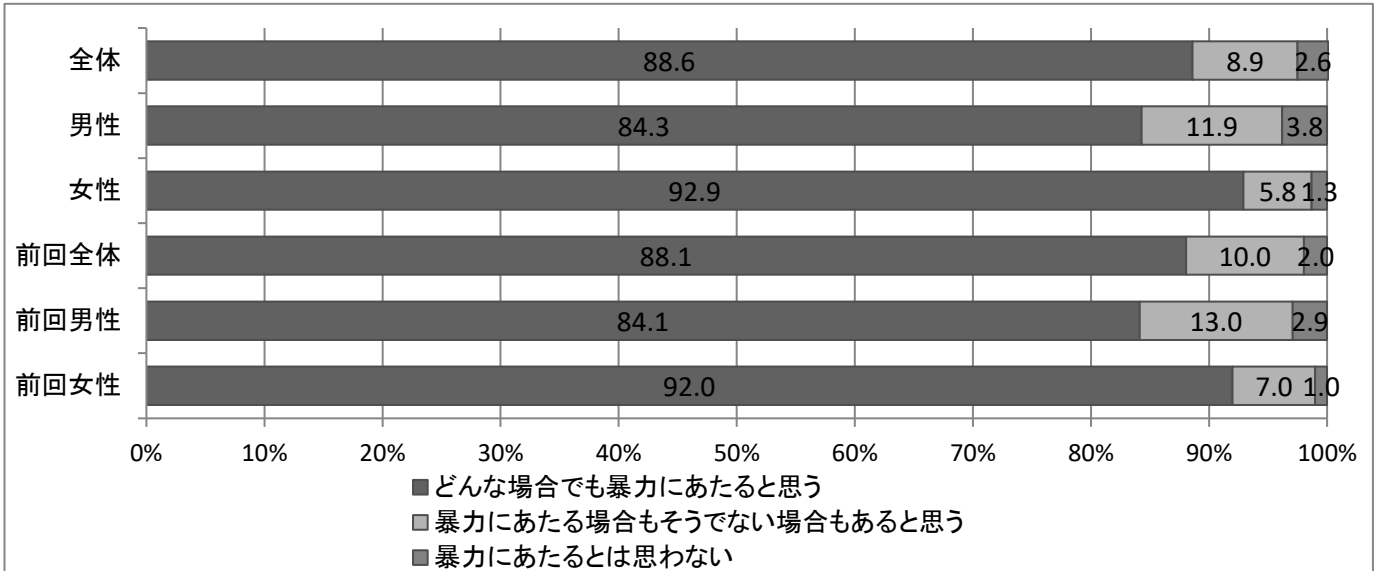
I 避妊に協力しないし、責任もとらない



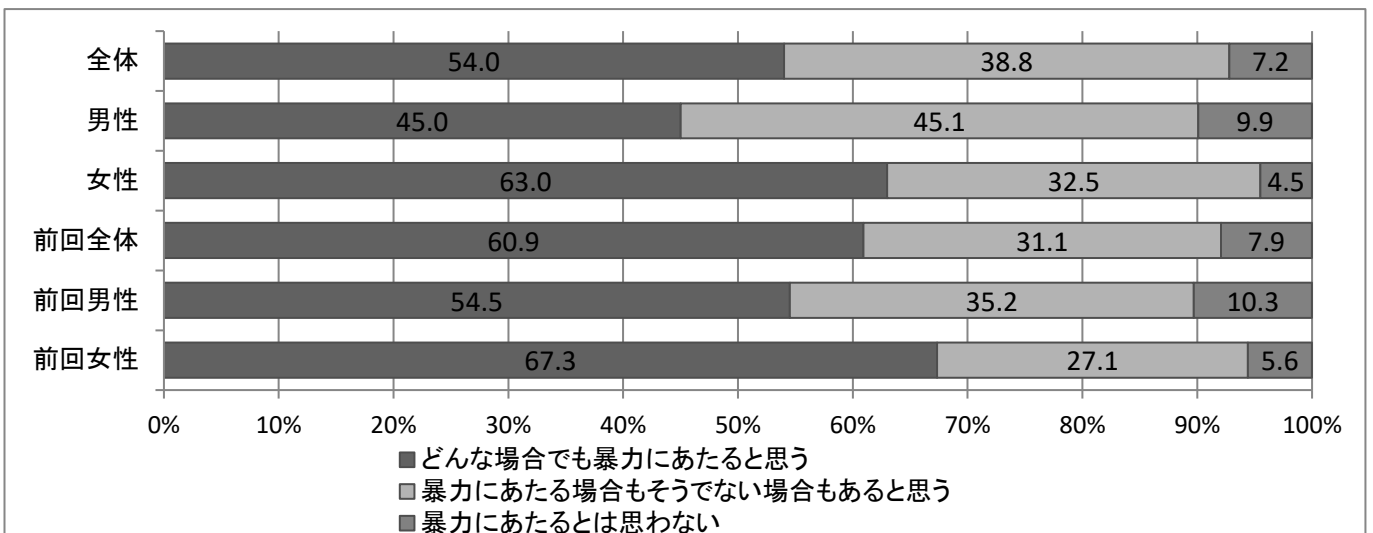
J 見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せる



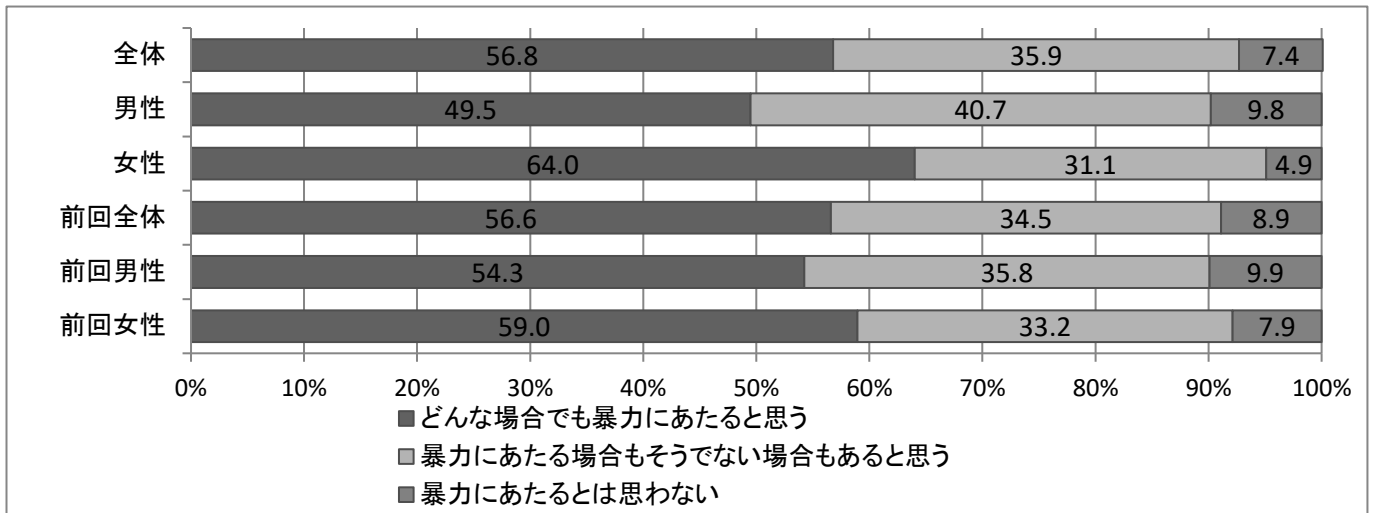
K 携帯電話のカメラで裸などの写真を撮られ、それを使って嫌な思いをさせられる



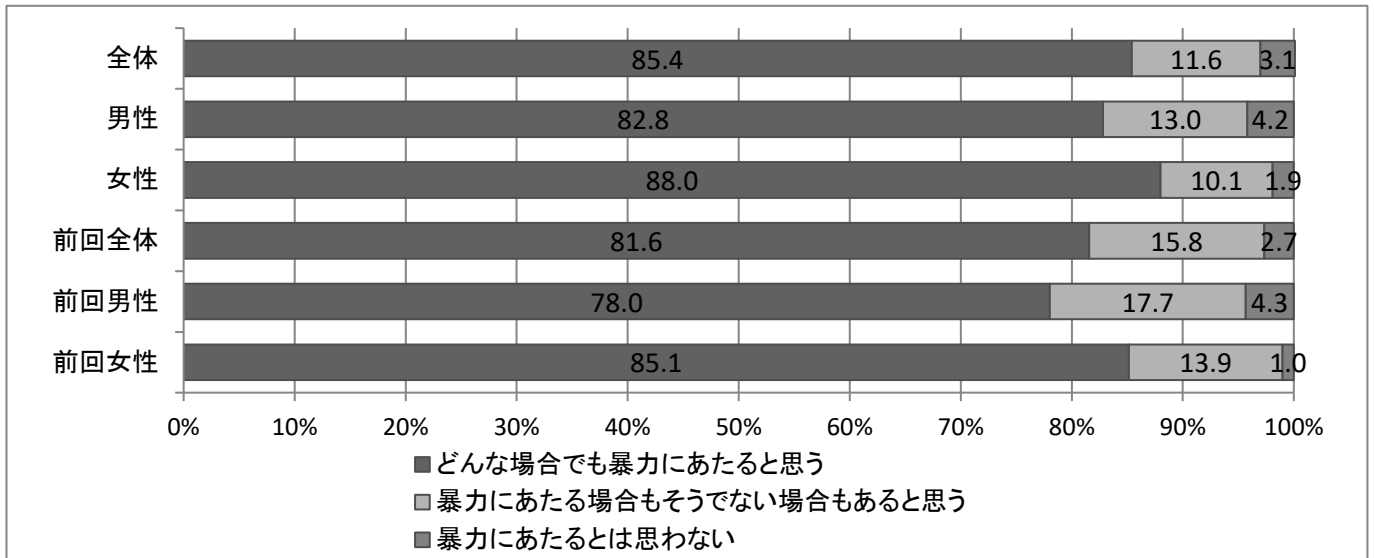
L 金の使い道を細かくチェックしたり、生活費を渡さない



M 行動や交友関係、電話、メールを細かく監視する



N 携帯電話を故意に壊されたり、データを破壊される

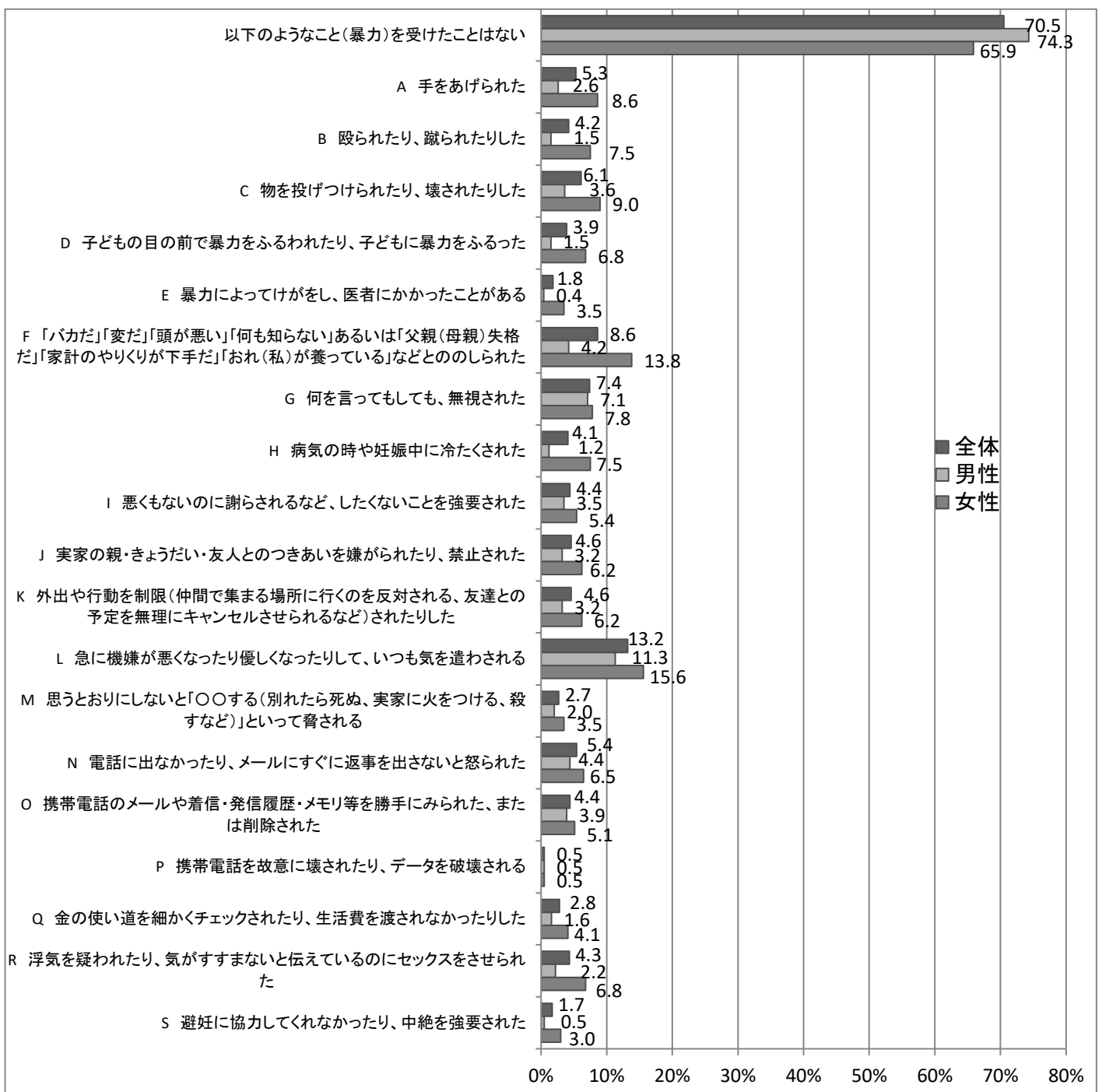


【被害経験の有無】

暴力を受けたことがある人（29.5%）のうち、「急に機嫌が悪くなったり優しくなったりして、いつも気を遣わされる」13.2%、「『バカだ』『変だ』『頭が悪い』『何も知らない』あるいは『父親（母親）失格だ』『家計のやりくりが下手だ』『おれ（私）が養っている』などとののしられた」8.6%、「何を言ってもしても、無視された」7.4%の精神的な被害、「物を投げつけられたり、壊されたりした」6.1%の身体的な被害の順で高くなっている。

（問）あなたはこれまでに配偶者から次のようなことをされたことがありますか。（いくつでも）

- A～E 殴ったり、蹴ったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴力を受けた
- F～P 人格を否定するような暴言や、自分もしくはは家族に被害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫、何を言っても無視するなどの精神的な嫌がらせを受けた
- Q 金の使い道を細かくチェックされたり、生活費を渡されなかったりするなど経済的な圧迫を受けた
- R～S 異性関係を疑われたり、気がすすまないと伝えているのにセックスをさせられる、避妊に協力してくれないなど性的な強要を受けた



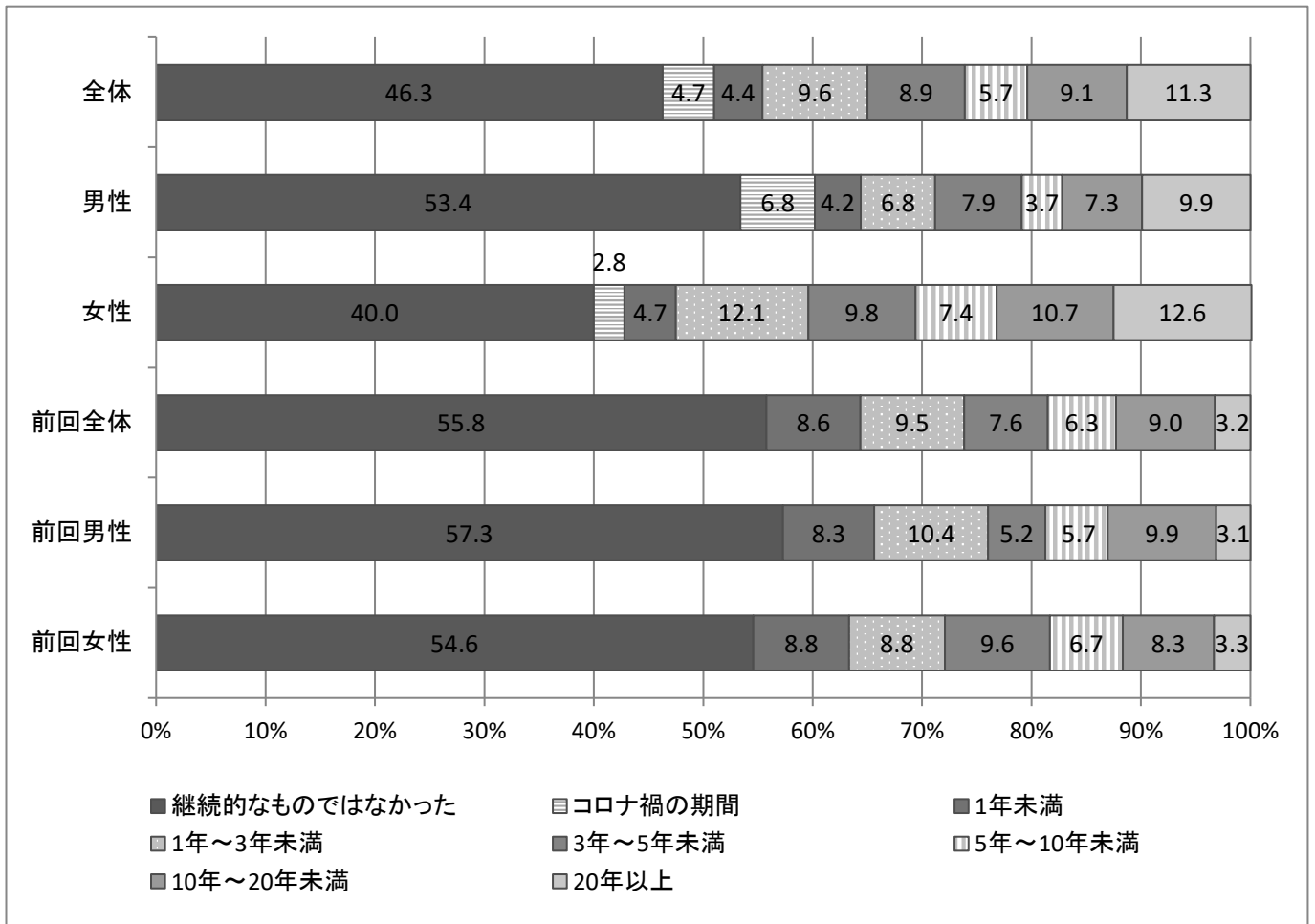
【暴力が続いた期間】

被害を受けた期間は、「継続的なものではなかった」が46.3%（男性53.4%、女性40.0%）で、1年以上続いたのは44.6%（男性35.6%、女性52.6%）となっている。

前回調査と比較すると、「継続的なものではなかった」が9.5ポイント（男性3.9ポイント、女性14.6ポイント）低下した。1年以上続いたのは9ポイント増加した。（男性1.3ポイント増加、女性は15.9ポイント増加）

また、コロナ禍の期間が4.7%（男性6.8%、女性2.8%）となっている。

（問）その行為はどのくらいの期間続きましたか。又は続いていますか。（直近のケースを1つ）



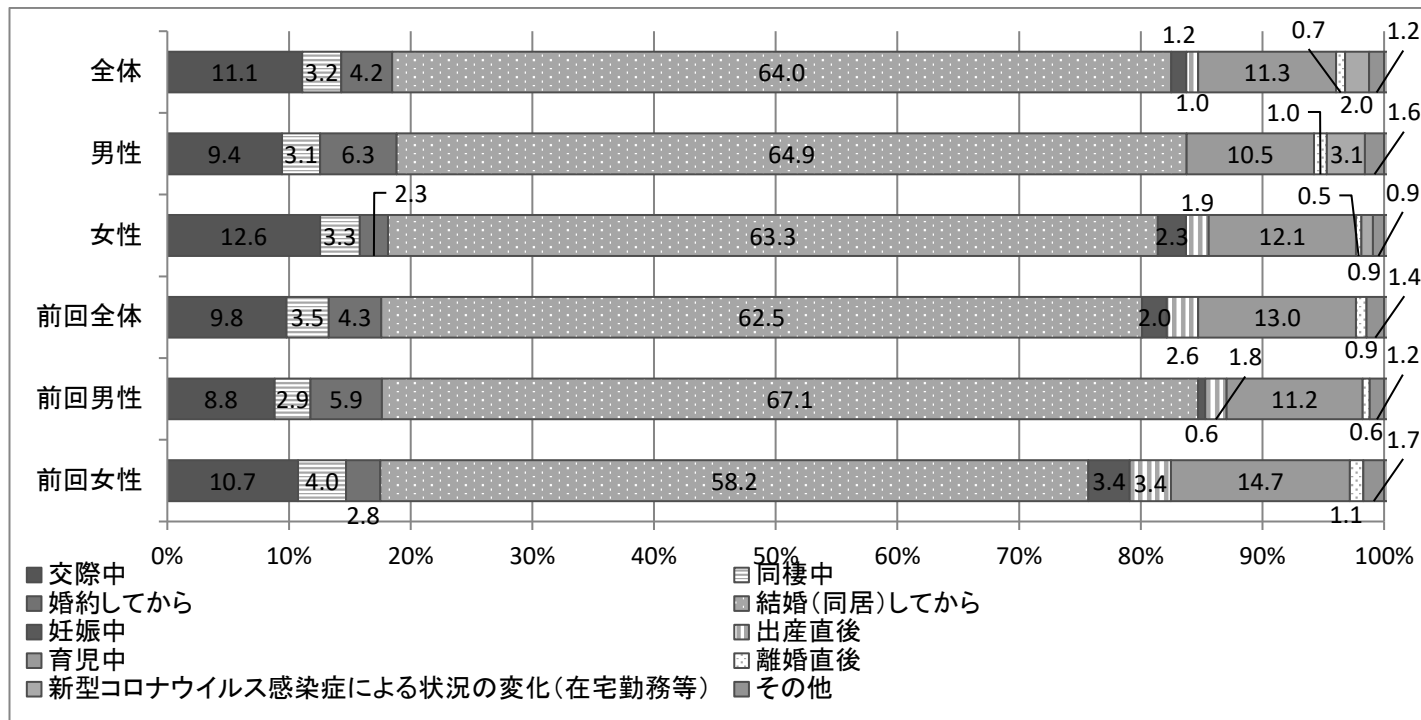
※新型コロナウイルス感染症の発生により、今回調査では「コロナ禍の期間」を追加

【暴力を受けた時期】

初めてDVの被害を受けた時期は、「結婚（同居）してから」が 64.0%で最も高い。次いで、「育児中」11.3%、「交際中」11.1%の順に多く、前回調査よりも「交際中」「結婚（同居）してから」の割合が増えている。

また、「新型コロナウイルス感染症による状況の変化（在宅勤務等）」は2.0%となっている。

(問) あなたがそのような行為を最初に受けたのはいつですか。(直近のケース1つ)

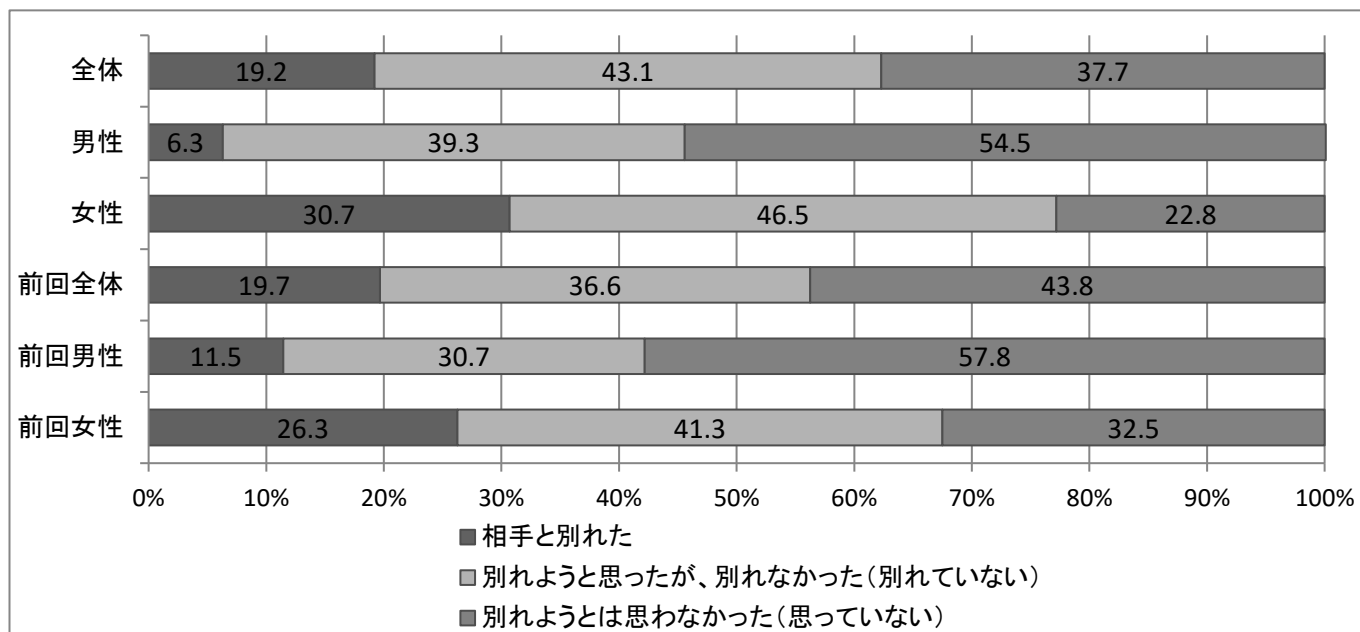


【暴力を受けたとき、どうしたか】

「別れようと思ったが、別れなかった」43.1%、「別れようとは思わなかった」37.7%で、「相手と別れた」は19.2%となっており、前回調査よりも「別れようと思ったが、別れなかった」の割合が増えている。

男女別では、「別れようと思ったが、別れなかった」「別れようとは思わなかった」の男性割合が、女性と比べて前回同様高いままである。

(問) そのような行為を受けたとき、どうしましたか。(直近のケース1つ)

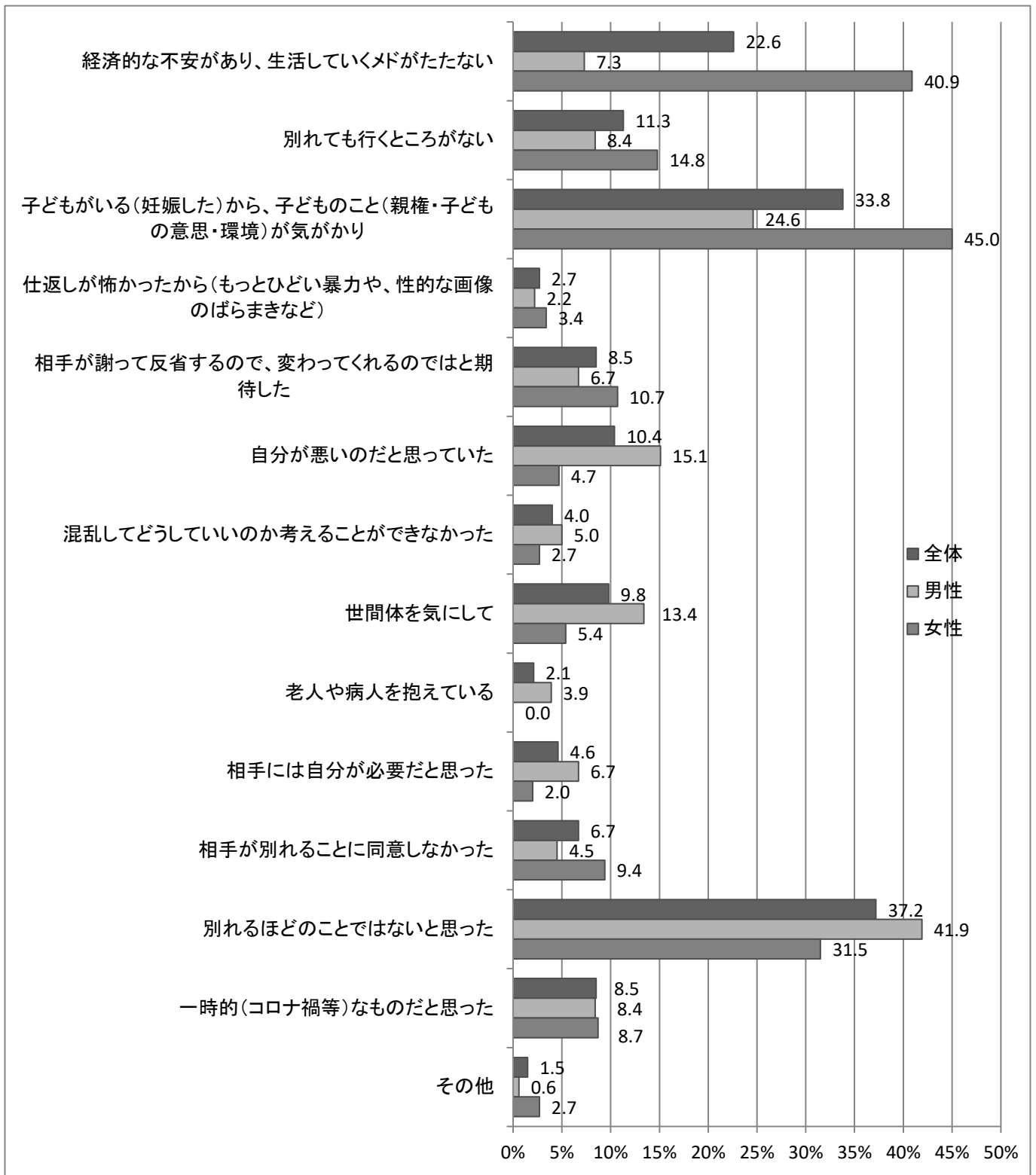


【相手と別れなかった理由】

「別れるほどのことではないと思った」37.2%、「子どもがいるから、子どものことが気がかり」33.8%、「経済的な不安があり、生活していくメドがたたない」22.6%の順に高い。

男女別では、女性の方が5ポイント以上高いのは「経済的な不安があり、生活していくメドが立たない」「別れても行くところがない」「子どもがいるから、子どものことが気がかり」、男性の方が5ポイント以上高いのは「自分が悪いのだと思っていた」「世間体を気にして」「別れるほどのことではないと思った」となっている。

(問) 相手と別れなかった(別れない)理由は何ですか。(3つまで)

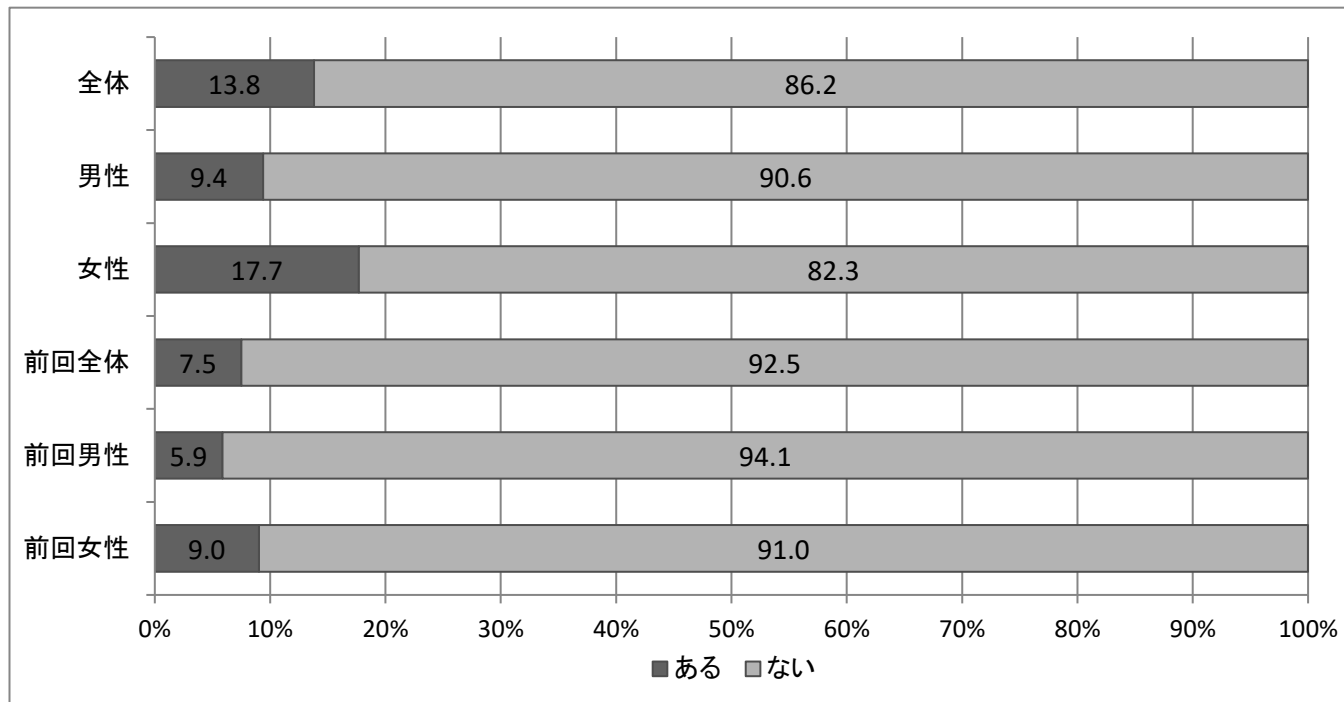


【被害の程度、医師に相談したか】

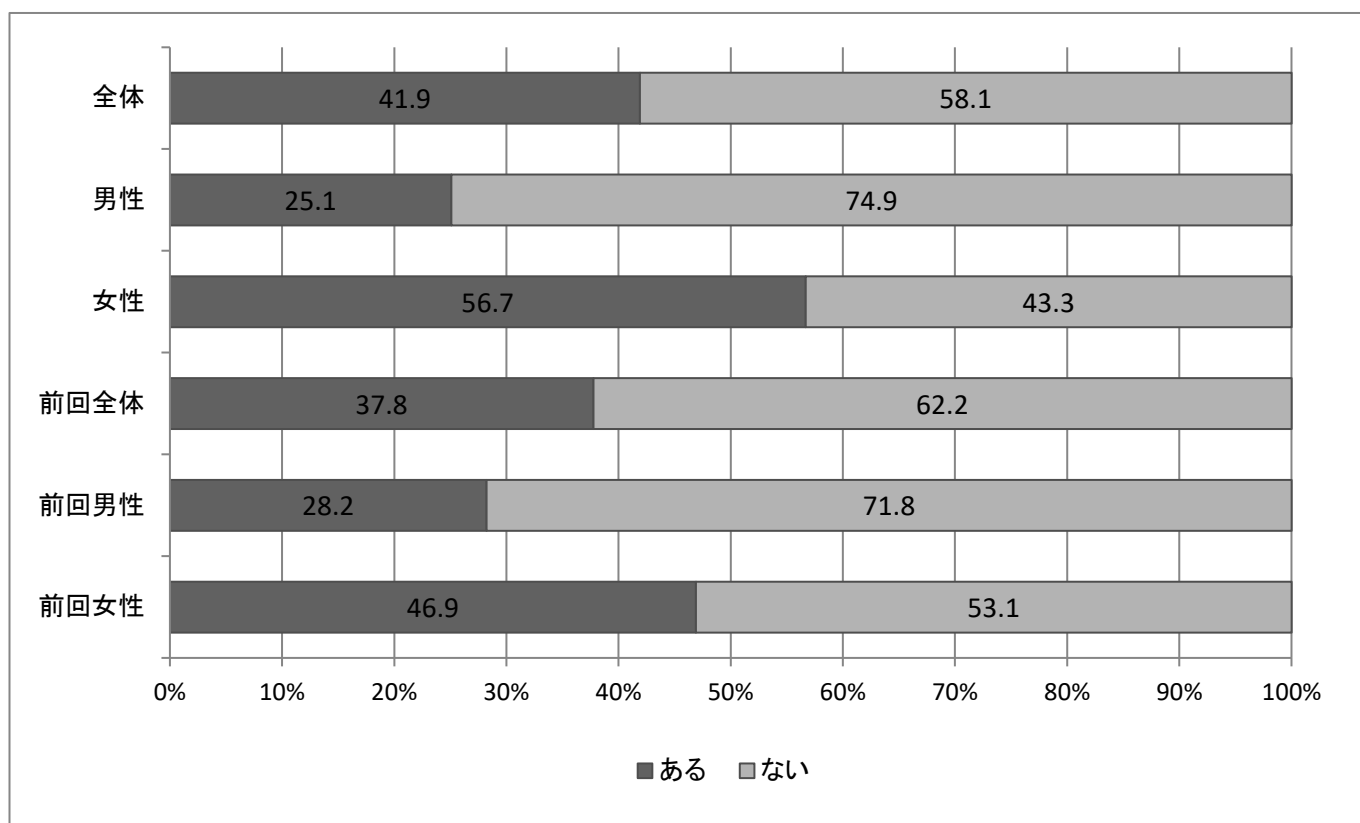
DVにより「命の危険を感じた」が13.8%（男性9.4%、女性17.7%）、怪我をしたり、精神的不調をきたしたことが「ある」が41.9%（男性25.1%、女性56.7%）で、前回に比べ男女差が大きくなっている。

また、怪我や精神的不調で医師等の「診察等を受けたことがあり、行為について打ち明けたり相談をした」は20.6%、「診察等を受けたことがあるが、行為について打ち明けたり相談はしなかった」は20.0%、前回調査に比べ「診察等を受けたことがある」割合が男女とも高くなっている。

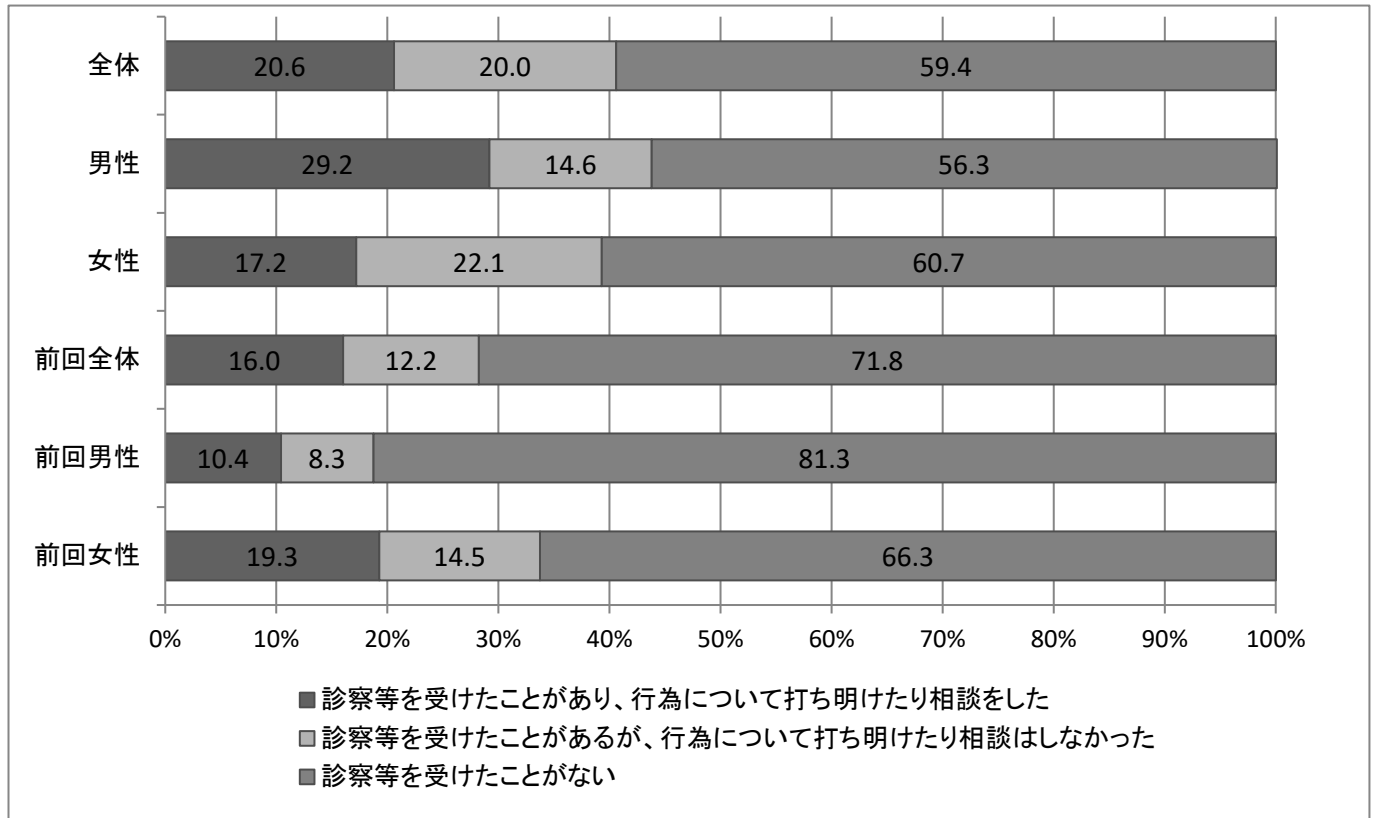
（問） これまでに配偶者からの行為によって命の危険を感じたことがありますか。



（問） これまでに配偶者からの行為によって怪我、精神的不調をきたしたことはありますか。



(問) その怪我や精神的不調について、医師の診察等を受けたことがありますか。またその際に、配偶者からの行為について医師等に打ち明けたり、相談したりしましたか。

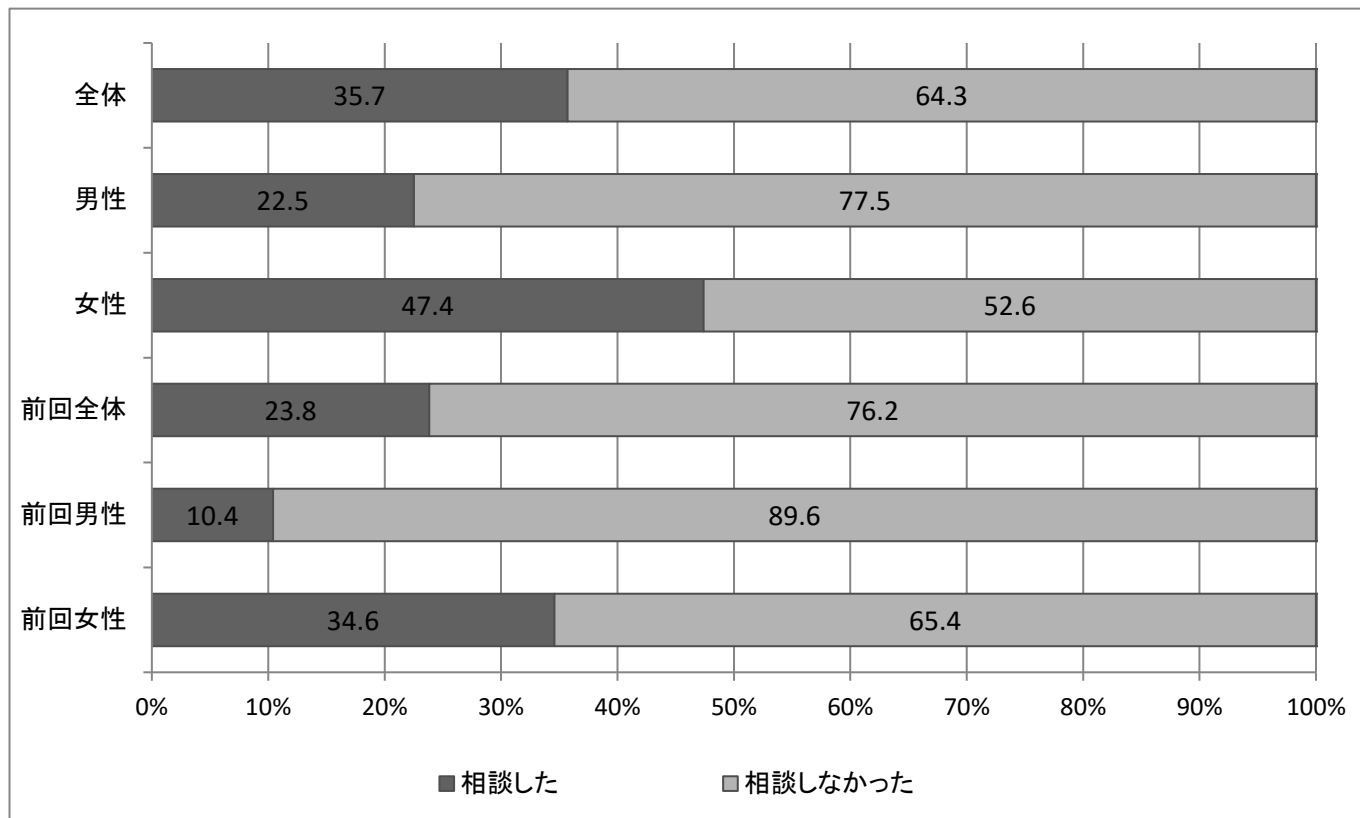


【被害を受けたときに相談したか、相談先】

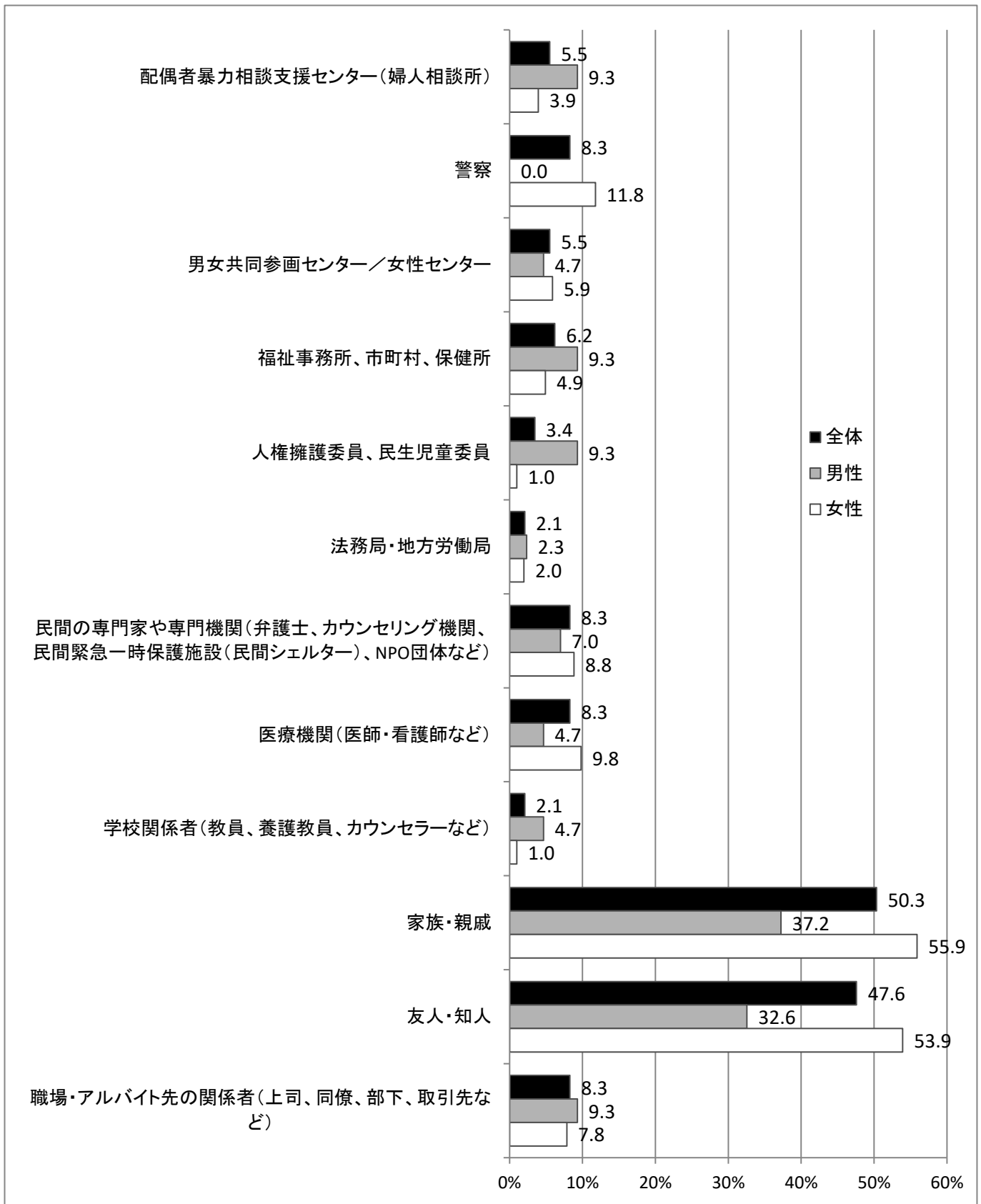
被害を受けたときの相談については、「相談しなかった」が64.3%で、男女別では男性は女性よりも24.9ポイント高く差がある。

相談した場合の相談先は、「家族・親戚」50.3%、「知人・友人」47.6%が特に高く、次いで「警察」「民間の専門家や専門機関」「医療機関」「職場・アルバイト先の関係者」が8.3%となっている。

(問) これまでに配偶者から受けた暴力について、誰かに打ち明け、相談しましたか。



●どこ（だれ）かに相談した場合の相談先（「どこ（だれ）にも相談しなかった」を除く）（いくつでも）



【相談しなかった理由】

「相談するほどのことではないと思った」が32.2%で最も高く、次いで「相談しても無駄だと思った（27.2%）」である。

女性が男性より5ポイント以上高いのは「どこに（だれ）に相談してよいかわからなかった」「相談しても無駄だと思った」「相談しても、自分のせいにされたり、我慢するように言われるのではないかと思った」「自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけるといった」「他人を巻き込みたくなかった」「相談するほどのことではないと思った」、男性が女性より5ポイント以上高いのは「自分にも悪いところがあると思った」のみである。

前回調査では、女性が男性より5ポイント以上高いのは「恥ずかしくてだれにも言えなかった」「相談しても無駄だと思った」「仕返しが怖かった（もっとひどい暴力や、性的な画像のばらまきなど）」「自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけるといった」「自分が受けている行為がDVとは認識していなかった」「他人を巻き込みたくなかった」「他人に知られるとこれまでの通りのつきあい（仕事や学校などの人間関係）ができなくなると思った」、男性が女性より5ポイント以上高いのは「相談するほどのことではないと思った」のみとなっている。

（問）どこ（だれ）にも相談しなかったのは、なぜですか。（いくつでも）

